

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年7月31日

計画の名称	1 松戸市域における人と環境にやさしい公園緑地整備										
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)					交付対象	松戸市				
計画の目標	松戸市域において、緑豊かな公園緑地を確保し、人と環境にやさしい公園緑地整備を行う。										
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>松戸市域の公園緑地における市所有面積を121.50ha(H22)から124.11ha(H26)に増加</li> <li>都市公園の整備面積を158.38ha(H22)から158.70ha(H26)に増加</li> <li>長寿命化計画を基に公園施設の改築及び更新を実施していく。</li> </ul>										
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考	
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H26末)		
①	松戸市の所有する公園緑地用地面積 (松戸市域における松戸市の所有する公園緑地用地の増加率) = (評価時点の所有面積-H22の所有面積) / (H22の所有面積)						121.50ha		124.11ha (2.15%増)		
②	(H26最終目標値の都市公園の整備面積) = (H22当初現況の都市公園整備面積) + (計画期間内の整備面積)						158.38ha		158.70ha (0.20%増)		
③	長寿命化計画を策定した公園数の箇所数 長寿命化計画を策定した公園数の割合						0箇所 0%		15箇所 100%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,693百万円	A	1,634百万円	B	-	C	59万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	3.5%	

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	
事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
松戸市内部で検討	平成27年4月
	公表の方法
	松戸市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 都市公園等事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-A-1	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	都市公園事業(21世紀の森と広場)	用地買収 2.06ha	松戸市						834		
1-A-2	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	松戸市吸収源対策公園緑地事業	用地買収 0.32ha、公園整備3,183.12㎡、2箇所	松戸市						116		
1-A-3	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定調査	松戸市						8		
合計													958			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

C 効果促進事業											全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)						
									H22	H23			H24	H25	H26
1-C-1	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	公園施設安全安心対策事業	公園の老朽化施設の更新	松戸市						14	
1-C-2	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	公園再整備事業	ヒーズに合わせた公園の再整備計画策定	松戸市						12	
1-C-3	公園	一般	松戸市	直接	松戸市	公園照明灯LED化事業	公園照明灯の省電力化	松戸市						46	
											合計	72			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
1-C-1	道路事業(1-A-1・1-A-2)と一体となって公園施設の老朽化等の更新を実施することにより、日常の子育て、コミュニティの場、また避難場所としての公園緑地の安全安心を確保する。														
1-C-2	開園より年数の経った公園から、地域ニーズにあわせた再整備を行うため、ワークショップによる公園計画を策定する。														
1-C-3	公園の水銀灯をLED灯に交換することにより、省エネルギーや廃棄時の有害物質の削減等、環境に配慮した取り組みを行う。														

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況										
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<p>①21世紀の森と広場の用地買収を進め、松戸市の所有する公園緑地用地面積の目標を達成することができた。</p> <p>②整備公園、新規公園を含め、都市公園の整備面積の目標を達成することができた。</p> <p>③長寿命化計画を策定し、新たに公園再整備事業が実施できるようになった。</p>							
II 定量的指標の達成状況	指標①(松戸市の所有する公園緑地用地面積)	最終目標値	124.11ha	目標値と実績値に差が出た要因	21世紀の森と広場の用地買収に加え、開発に伴う提供公園が多かったため、実績値が目標値を上回る結果となった。					
		最終実績値	124.53ha							
	指標②(H26最終目標値の都市公園の整備面積)	最終目標値	158.70ha	目標値と実績値に差が出た要因	平成25年度にこれまで公告をしていなかった公園130箇所(公園74箇所、緑地56箇所)についてまとめて公告を行ったため、実績値が目標値を上回る結果となった。					
		最終実績値	167.37ha							
	指標③(長寿命化計画を策定した公園の箇所数)	最終目標値	15箇所	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成					
		最終実績値	15箇所							
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)										
3. 特記事項(今後の方針等)										